



# 陳情審査

「陳情」は町民の皆様からの要望を町政に反映させるための制度です。今回は議会各所管にわたる6件の陳情が提出され、各委員会ごとに様々な討論を行いました。ここでは、その内容を要約しながらご説明いたします。

## 民生文教常任委員会

### 難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情

**陳情者** 栃木県保険医協会 会長 長尾 月夫

**要 旨** 難病の方が費用の心配なく医療を受けられるよう、国へ制度改善を求める意見書を提出してほしい。

**委員会報告** 「2014年の改正は、制度の拡充を伴う総合的なものである。制度改正の趣旨に逆行するような意見には疑問がある。」「認定対象となる疾患が増加しており、医療費が増加している。相応の個人負担は必要である。」などの意見があり不採択とされた。

**本会議採決結果** 賛成多数により不採択(賛13:反2)

### 患者負担を増やさないことを求める国への意見書提出に関する陳情

**陳情者** 栃木県保険医協会 会長 長尾 月夫

**要 旨** 患者が費用の心配なく医療を受けられるよう、国へ窓口負担軽減を求める意見書を提出してほしい。

**委員会報告** 「陳情の趣旨は理解できるが、理由について疑問がある。」「どの自治体でも医療費は増大しており、負担が現役世代に集中するのではなく、皆で負担するようになったほうがよい。」などの意見が出て、不採択とされた。

**本会議採決結果** 賛成多数により不採択(賛13:反2)

## 総務常任委員会

### 東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情

**陳情者** 那須町民フォーラム 共同代表 垣本 早苗(他55名)

**要 旨** 東海第二原発の再稼働を認めないよう、意見を述べる権能を有する関係行政庁に意見書を提出してほしい。

**委員会報告** 「現在、原子力規制委員会により大変厳しい審査が行われているところであり、安全を見極める立地自治体の動きを見守り、関係行政庁の判断を待つべきである。」「関係市村で反対があれば再稼働は不可能であり、当町から意見書を提出することは差し控えるべきである。」などの意見が出て、不採択とされた。

**本会議採決結果** 賛成多数により不採択(賛11:反4)